

5 月 23 日 : VN 指数は大きく上昇(VN-Index +1.11%)

- 本日の VN 指数はわずかに上昇して寄り付いたが、間もなく売りが前日終値付近まで押し下げる展開となった。
- 石油ガス、公益、素材セクターがマーケットを下支えしたが、金融、不動産セクターの売り圧力が強く、下落幅を広げた。特に外国人投資家の不動産セクターへの売りが多く、午前中だけで 1679 億ドンの売り越しとなった。
- 午後に入ると活発な買いが指数を押し上げ、上昇しながら 1280 ポイントを試す動きを見せた。
- ほぼ全てのセクターが上昇に転じ、素材、食品飲料セクターが全体の上昇に寄与した。銀行、不動産、金融セクターも午前から一転してけん引した。
- 278 銘柄が上昇、152 銘柄が下落、55 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前営業日比-20.0%の 23.3 兆ドンであった。

VN30 指数も大幅に上昇 (VN-30 +1.03 %)

- 大型株で構成される VN30 指数は、27 銘柄が上昇し、3 銘柄が下落した。
- BVH (+6.95%)、PLX (+6.90%) がストップ高まで上昇し、GAS (+4.31%) がそれに続いた。
- 1%を超える下落を記録した銘柄は 1 つも無かった。

セクター・個別株の動き

- BSR (+6.64%)は昨日年次株主総会を開催し、一株当たり 7%、総額 2170 億ドンの配当の実施を承認した。同社はさらに 2028 年を完了予定とし、ズンクアット製油所の拡張工事を行う事を明らかにした。
- ACB (+1.79%)は配当の基準日が 6 月 3 日であることを発表した。同社は 6 月 13 日に一株当たり 1000 ドンの現金配当を支払い、その後 100 対 15 の比率で株式配当を実施する予定である。

- 外国人投資家は 685 億ドルを買い越した。DBC (+3.78%)、MWG (+1.64%)、HPG (+3.67%)に買いが集中した一方で、唯一 FPT (-0.36%)が 1000 億ドルを超える売り越しを記録した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。